

自己評価及び保護者による評価 結果票

(保護者)

アンケート実施日： R4年2月10日～2月28日

アンケート回答者： 17名

アンケート対象者： 20名

アンケート回答率： 85%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	回答数	改善内容
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	1	体調が悪い時に他児と離れて横になる別室はありますか？	16/17	事務所横に個室があり、体調不良時やクールダウンが必要な場合に使用している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3	1		15/17	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	5	2	玄関前の階段が少し怖い。詳しく見たことがない。	14/17	
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16	1	0		17/17	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	0	1		17/17	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	7	4	コロナ禍で難しかったと思います。交流したことがない？かもしれないので…。聞いたことがない。コロナで難しいのでは？	17/17	コロナが落ち着いたたら交流の機会を増やしたい。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1	1		17/17	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	15	2	0		17/17	

自己評価及び保護者による評価 結果票

(職員)

アンケート実施日： R4年2月1日～2月10日

アンケート回答者： 6名

アンケート対象者： 6名

アンケート回答率： 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	回答数	改善内容
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5	1	0	コロナのため、密にならないようにしている。 子供が増えると活動スペースが密になるので、トラブルにつながることもある。(場所を独占するなど)	6/6	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	1	送迎員などの不足を感じる。	6/6	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	4	身体不自由児の利用がないのでバリアフリーの必要がない。 階段はあるが、仕方のない事だと思う。身体不自由児の利用予定はないが、利用者が安全に活動できる環境への配慮はしていきたい。	5/6	今後不安のある児童には見守りを続けていく。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3	0	ミーティングで職員全体に情報を共有している。 PDCAサイクルを回すよう努めているが、実行段階で後回しになってしまうこともある。 重要決定事項は各事業所が単独で決めることではないので、責任者が集まり会議を開く必要がある。	6/6	職員全員で、話し合いを行い業務改善に努める。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	前回のアンケートで頂いた、保護者からの指摘などを基に改善へ繋がれるようこれまで以上に気を気を付けることが出来ている。	6/6	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	1	1		5/6	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	0	5	外部評価の仕組みがない。そのため、外からの評価がなく組織の停滞・職員資質の低下につながると思う。	6/6	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1	0	積極的に研修へ参加をしている。	6/6	

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	<p>自発管・職員の意見を取り入れて作成している。</p> <p>モニタリングを通して、変化の有無・子どもと保護者のニーズ等を確認し情報を更新している。</p>	6/6	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	<p>決められたツールに沿って行っている。</p> <p>より良いツールがあれば、他の物を活用しても良いと思う。</p>	6/6	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	0	0	<p>個別支援計画会議や毎月のミーティングにて行っている。</p>	6/6	
	⑫	活動プログラムが固定化されないように工夫しているか	5	1	0	<p>固定化も時に必要と感ずることもある。</p> <p>新しい物に挑戦できるようにしている。</p> <p>職員の話し合いで考えているが、偏ってしまうこともある。新たなアイデアを得られるような研修や情報交換の場があると嬉しい。</p>	6/6	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2	0	<p>個別支援チェックシートを活用している。</p> <p>自ら考えていくことに重きを置き、自己決定・実現が出来るような働きかけを行っている。</p>	6/6	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	<p>個別会議を設け、より詳細に行動できる計画を立てている。しかし、現場で実行する事に難しさを感じている。</p>	5/6	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	4	0	<p>14時から受け入れミーティングの時間に設定し、注意することを周知・徹底している。</p> <p style="text-align: right;">午前</p> <p>から利用の子どもがいる時は、出ていない事もある。</p>	6/6	必ず職員の打ち合わせを行い1日の予定を決定する。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1	0	<p>送迎などの関係で行えない日もあるが、その日以外は行っている。</p> <p>問題が起きた時・必要時もミーティングを行っている。</p>	6/6	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証。改善につなげているか	5	1	0	<p>記録はなるべく詳細に書くようにしている。</p> <p>必ず記録を残すようにしている。</p> <p style="text-align: right;">記</p> <p>録内容に職員間でばらつきがあり分からない時は、管理者へ相談をしている。</p>	6/6	
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	<p>半年に一度、保護者との面談の場を設けている。</p>	6/6		

適切な支援の提供	①9	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	2	3	0		5/6	
関係機関や保護者との連携	②0	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	携わる関係者が参加している。専知識を持った関係者の方から情報を聞き、現場で活かすことが出来ている。	6/6	
	②1	学校との情報共有(年間計画、行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	0	0	スムーズに援助が出来るよう、保護者・学校・担任の先生等より情報を得ている。	6/6	
	②2	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2	2	対象児がいない。	5/6	
	②3	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	2	3	小学校1年生の受け入れなし。	5/6	
	②4	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0	3	3	事例がない。 現在、実習先での取り組みを参考に活動へ活かせるように配慮をしている。 これからの事も考えて支援内容の把握をしておく必要があると思う。	6/6	
	②5	児童発達支援センター発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	2	ZOOMでの研修を受講している。	6/6	
	②6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	コロナにより交流は難しいが、児童館へは行っている。	6/6	
	②7	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	0	2	3	今は出来ていないが、地域とのつながりは大切なのでこれから参加していきたいと思っている。	5/6	
	②8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1	0	ノート・電話・送迎時など様々な機会の際に、日常の様子を伝えるようにしている。	6/6	
	関係機関や保護者との連携	②9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1	3	相談があればアドバイスをしている。	6/6
	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担額について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約の際に口頭にて説明をしている。	6/6	

保護者への責任説明等

③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	事業所内・自宅訪問にて相談支援を行っている。 必要時は、休日も緊急対応している。	6/6		
③2	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	1	コロナにより開催できていない。 Nカフェを通じて保護者の集まりを開催できることもある。	6/6	コロナが落ち着いたら開催を再開したい。	
③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	管理者が対応している。	6/6		
③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月のお便り・SNSを活用して、保護者に伝えている。	6/6	今後HP等で発信する。	
③5	個人情報に十分注意しているか	6	0	0		6/6		
③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	送迎時に、その日の様子を説明している。	6/6		
③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2	Nカフェを開催している。 コロナなので密にならないよう、開催回数は少なくしている。	6/6	コロナが落ち着いたら再開したい。	
非常時等の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1	0	保護者にお便りを出している。 (防犯はなし)	6/6	
非常時等の対応	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0		6/6	
④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0		6/6		
④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	0	まだ事例はないが、契約の際には保護者へ説明をしている。	6/6		
④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	0	3	いつでも確認が出来るようアレルギーを持つ子どもの一覧表を作成し、職員で周知している。	5/6		

④3	ヒヤリハット事例集を作成して 事業所内で共有しているか	5	0	1		6/6	
----	--------------------------------	---	---	---	--	-----	--